

# とらいあんどぐる



2020年6月・7月

一音会ミュージックスクール発行

## 「再スタート」

先号の「とらいあんどぐる」を書いてから1か月が経ちました。いつにもまして、あつという間だったと感じます。

実は、先号の「とらいあんどぐる」を、私は2回、書いています。

ほぼ完成させた後で、同じものをゼロから書き直しているのです。気が変わって別のテーマにしたのではなく、同じものを書き直したのです。

「書いたばかり」という気持ちになるのは、もしかしたらそのせいかもしれま

せん。

5月のはじめ、本部で私が使うパソコンが、前ぶれもなく、壊れてしまいました。

ハードディスク自体が壊れたので、データが取り出せなくなりました。

「なんで、バックアップをとっておかなかったのか・・・」

あの日の直前の自分を責めたい心境です。

言い訳ですが、時間がかかる作業のものは、バックアップをとっていました。

けれども、毎日のように更新されてい

く作業や、スタッフ間でやり取りする細かい文書は、バックアップをとっていませんでした。

「とらいあんぐる」の最新号も、その1つでした。

失われたものの中には、その次の「とらいあんぐる」の下書きも、「ジュニアコンサート」のポスターも、発表会関係の文書もありました。全部、なくなっていました。

パソコンを長くお使いの方なら、そういう「あっちゃー！」という瞬間を経験したことがあるでしょう。

パソコンがクラッシュすれば、すべてのデータが取り出せなくなります。



それらを作った時間とエネルギーを思うと、頭をかかえたくなくなります。

今のパソコンは性能が良いので、あまり理不尽なことおこりませんが、昔のパソコンは、フリーズしたり、突然クラッシュしたりして、データが消えてしまうことが、そうめずらしいことではありませんでした。

加えて、私の家の場合、歩いているネコがコードにひっかかって、コンセントが抜けることもありました。

私の母は、そんな時、「神様から、やり直し命令がきた」といい、涼しい顔で、最初から作業をやり直していました。

がっかりしている様子も見せませんでした。

私はその考え方が、とても好きでした。

もし文書データを失わなければ、それを完成原稿とします。あたりまえです。

でも、望まず、それを失ってしまったら、ゼロから書き直します。それは、失っていなければ、絶対にやらない作業です。

そして不思議なことに、やり直すと、  
かならず前より良いものが書けるのです。

母が「神様から」といういい方をした  
理由も、納得です。

私は、先号を2回書いていますので、  
確信しますが、書き直し作業は、1回目  
の作業よりも、はるかにはやく仕上が  
ります。おおまかなところは覚えている  
ので、当然です。

それでいて、細かい部分は覚えていま  
せんので、もう一度、頭を使うことにな  
ります。結果的に練り直すことになって  
います。言葉の使い方も、2回目の方が  
正解に近づいている気がします。

構成も、すでに1回やり遂げている分、  
見通しも立ち、整理されています。

時間が経った分、より今の心境に近い  
ものを書くことができた、というメリッ  
トもあるかもしれません。

時間と労力のことだけを考えれば、同  
じ作業を2回おこなうのは、まったくの  
無駄です。

でも、2回目には、1回目にはない発

見もあるものです。

そのことから私は「無駄なことなんて  
何もない！」と思うのです。



今、長い休校期間を終え、学校が、  
動き出しました。社会も動き出しまし  
た。

夏休みが2回分、すっぽりおさまる  
ほどの長さでした。

この長い長い休校の期間、やらなけ  
ればいけないことはありました。でも  
じゅうぶんにはできなかった・・・と  
思っている人が大半だと思います。「自  
分はできなかったけれど、他の人はも  
っと時間をうまく使って、ちゃんと成  
果を出しているのではないか・・・」  
ついそんなふうに考えてしまいます。

焦ります。

焦りはおうちの方もあられるかもしれません。

「学校がなくて、家でいっぱい時間があつたはずなのに、ピアノはあんまり弾けなくて・・・」とおっしゃる方が、今、とても多くいらっしゃいます。なんだか、何かを失ったような気分になってしまいます。

おうちの方ご自身のお仕事もそうであつたかもしれません。

テレワークで、普段より仕事はかどるケースは少数です。

多くの場合、仕事のやり方を変えたことによって、よけいな作業もたくさん発生してしまいました。

さらにいえば、世の中全体で、一見、無駄なのではないかと思える作業も、たくさんこなしてきました。それは今も続いています。

手すりをみがき、ドアノブをみがき、鍵盤をみがき、窓を開け、窓を閉め・・・  
1日に何十回と繰り返しています。

この膨大な時間と手間！

「みんな、よくがんばった！」という気分です。

子どももがんばりましたが、おとなもがんばりました。

そして、ここまでで無駄なことなんて1つもなかった、と思うのです。

今、長いお休みの後、積み重ねてきたものを見失い、やり直しになってしまった気分かもしれません。

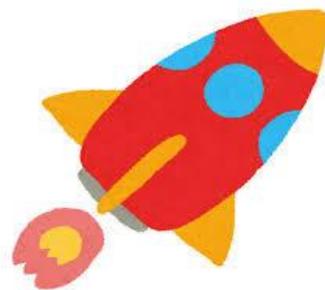
でも、それはきっと意味のあるやり直しです。

やり直せば、やり直しの方が、かならずうまくいきます。

さあ、再スタートです。

これからおこなうことが、実は最高の仕上がりになると信じましょう！

(江口 彩子)



## ◆リトミックを再開しました

6月分レッスンより（6月22日～）、自粛しておりました教室でのリトミックレッスンを再開させていただきました。

4月分、5月分のレッスンは、「おうちリトミック」で、がんばっていただきました。おうちでがんばっているお姿を動画でお送りくださったご家族の方もいらっしゃいました。自粛の日々は、たいへんさびしい日々でしたが、勇気と元気をいただいた思いです。どうもありがとうございます。

今は、久しぶりに顔を拝見しながらレッスンができる喜びをかみしめつつ、感染防止に全力を注いでいます。

まず、密を避けるため、人数の多いクラスは、2クラスに分けさせていただいています。また、クラスによっては、ご家族の方のご入室をひかえていただくこともございます。ご了解ください。

スタッフは、マスク着用のまま、指導をさせていただきます。生徒さんにも、ご家族の方にも、手指消毒とマスク着用をお願いいたします。

レッスンの前後には、レッスン室の換気をおこなっています。レッスン室で、生徒さんが手に触れるものは、すべてアルコールで消毒をしております。

レッスン内容も、小道具を共有しない、生徒さん同士が近づかない等、いくつかの制限のもと、おこなっております。ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力を、どうかよろしくお願いいたします。



## ◆「うたくらぶ」を再開します

「うたくらぶ」も、6月分レッスンより再開させていただきます。

「うたくらぶ」は、3月分、4月分、5月分が、休講となってしまいました。本当に申し訳ございませんでした。この分の補講は、かならずおこないます。今後の情勢を見つつ、追ってご案内をさせていただきます。

「うたくらぶ」も、マスクを着用した状態でご受講ください。この点は、非常に申し訳なく思っております。

レッスンスケジュールが、実際の暦とズレているために、日程が分かりにくくなっています。当座の「うたくらぶ」のレッスン日を以下に載せておきますので、ご参照ください。

### 6月分レッスン

第4土曜日：7月11日（土）

第3日曜日：7月5日（日）

第4日曜日：7月12日（日）

### 7月分レッスン

第4土曜日：8月8日（土）

第3日曜日：7月19日（日）

第4日曜日：7月26日（日）

### 8月分レッスン

第4土曜日：9月12日（土）

第3日曜日：8月16日（日）

第4日曜日：9月13日（日）



## ◆今後のこと

現在、多くの方が、ピアノのレッスンをオンラインレッスンから対面式レッスンに切り替えていらっしゃいます。オンラインレッスンでご受講中の方も、少数ながら、いらっしゃいます。

最近、「今後も、オンラインレッスンを受けられますか？」というご質問を頂戴することがあります。もちろん、ご受講いただけます！

教室は、6月に入り、オンラインレッスンの環境をさらに整備いたしました。非常事態宣言下では、オンラインレッスンに必要な機器と工事の手が不足し、思う通りにできていませんでしたが、ようやく実現できたところです。長期的にも、オンラインレッスンは可能です。

世間でよくいわれていますように、秋から冬にかけて第二波が来ることは、避けられないのかもしれませんが。その際は、オンラインレッスンがまた、脚光をあびることになるでしょう。

また、担当の先生と相談の上であれば、お忙しい週、体調が良くない週だけ、オンラインレッスンにすることも可能です。ただし、この場合は、グループレッソンのリトミックや絶対音感のレッスンが欠席扱いになりますので、教室としては、積極的にはお勧めしていません。

新型コロナの今後のことは、専門家でも予測が難しい部分が多いようですが、教室はその時々状況に応じて、柔軟に対応させていただきたいと思っています。何でもご相談ください。



## ◆「ピアノ発表会」は予定通りおこないます

「ピアノ発表会はありますか？」というおたずねも、この数か月で、たくさん頂戴しました。皆さまをご不安にさせて、申し訳ございませんでした。

感染防止に全力を尽くし、予定通りの日程で開催いたします。6月27日（土）より、「発表会のおしらせ」をお配りしています。まだお持ちでない方は、ピアノの担当の先生か、ショパンはうす受付に、ご請求ください。

今年のピアノ発表会は、下記の通りです。

8月28日（金）・29日（土）・30日（日）

清瀬 けやきホール

（西武池袋線「清瀬」駅北口より徒歩4分）



けやきホール客席

「けやきホール」は、実は今回初めて使う会場です。客席数は508席と、大きいことが特徴です。3階席まであります。昨年の「かつしかシンフォニーヒルズ アイリスホール」の客席数が300席弱でしたから、それと比べましてもかなり広い会場です。

客席での密を避けるのに、都合の良い会場だと思います。音響も良いという評判ですし、駅からのアクセスも良い会場です。

現在、お配りしている「発表会のおしらせ」の中に、「ピアノ発表会・申し込み用紙」が入っています。ご記入の上、レッスンの際に、「ショパンはうす」受付もしくは担当の先生にご提出ください。本部にFAXしていただくのもけっこうです。本部FAX番号：03-3957-8864。ご提出の〆切は、7月19日（日）です。

一音会の「ピアノ発表会」は、全員参加です。この用紙は、ご参加になれない場合も、かならず提出していただきます。過去に、申し込み用紙をお出しになっていない生徒さんを不参加としていたところ、用紙を提出し忘れていただけだった、ということが多くありました。そういった事態を防ぐために、不参加の場合にも、念のため、その旨の意思表示をいただきたいと思っています。お手数ですが、ご協力をよろしくお願いいたします。



けやきホール外観

人前で演奏をする経験は、お子さまを大きく成長させます。ピアノは、人に聴かせる芸術ですが、普段のレッスンの中で、そのことを体感するのは難しいものです。ぜひ大きな舞台上、スポットライトをあびて、1回の演奏にすべての集中を注ぎ込む経験をさせてあげてください。

申し込み用紙には、参加希望日を書いていただくようになっています。3日間の開催としておりますのは、ご予約と重ならない日を選んでいただきたい思いもございます。

時間帯（部）につきましては、ご希望にそうようにいたしますが、部によって極端に人数が偏ってしまった場合のみ、個別にご相談の電話をおかけすることがあります。どうぞご理解ください。

お申し込みいただいた後で、日程的なご都合が変わった場合は、できるだけ早くご連絡ください。



### ◆リハーサル・トライ動画をごらんください

例年、「ピアノ発表会」に向けて、当日の流れを確認する、文字通りリハーサルの場として、「リハーサル・トライ」をおこなっておりました。

ですが今年は、教室のレッスン室に何人もの生徒さんやご家族の方を集めて、従来

式の「リハーサル・トライ」をおこなうことにつきまして、感染防止の観点から、良くないと考えております。

そこで、おうちでごらんいただく「リハーサル・トライ」動画を作成いたしました。「リハーサル・トライ」の場で、生徒さんやご家族の方にお伝えしたいと思っていたことを、すべておさめました。この動画をごらんになれば、当日の流れで分からないことはなくなるでしょう。動画のQRコードは、「発表会のおしらせ」の中に、載せています。モバイルをかざして、URL情報を取得してください。

人前で弾く練習は、おうちでご家族の方の前で、弾いておくことをおすすめします。

発表会につきまして、ご不明のことは、何でもお気軽におたずねください〔本部：03-5966-7711〕。



## ◆ 「ジュニア・コンサート」について

「第14回ジュニア・コンサート」を、6月1日（月）に開催いたしました。「ジュニア・コンサート」とは、「ジュニコン・オーディション」の結果、選抜された、小学校4年生から高校3年生までの生徒さんによるコンサートです。

当初、外部ホールを借りて開催する予定でしたが、新型コロナの影響で、ホールが使用できなくなり、急きょ、「ひびきホール」で無観客で開催し、ライブ配信しました。遠方のご親戚もご覧になることができ、ライブ配信ならではの良さもたくさんありました。

この配信を、ぜひもっと多くの方にごらんいただきたいと思い、現在、期間を限定の上、公開しています。出演者と曲目の情報は、教室内ポスターで、お知らせしています。今回、それぞれの生徒さんにつきまして、これまで指導にあたってきた全スタッフの名前も掲載しています。

配信をごらんになりたい方はぜひ、「ショパンはうす」受付か、本部まで、お問い合わせください。YouTube の URL 情報をお知らせします。(非公開としていますので、検索しても出てきません。かならずお問い合わせください。)

公開は7月31日までです。お一人でも多くの方に、ごらんいただきたいと思っています。

### ◆時節のご挨拶など ご遠慮いたします

入会時にも「ガイドブック」にてお知らせしておりますが、一音会では、お中元、お歳暮、発表会のお礼などを、スクール、先生個人に関わらず、一切ご遠慮させていただいております。どうぞご理解のほど、お願いいたします。



\*\*\*\*\*

\*スクールの生徒さんのご質問を、以下の2つの方法で受け付けています。

メール：[1000@ichionkai.co.jp](mailto:1000@ichionkai.co.jp)

電話：03-3954-9999

\*お電話での質問時間は、毎週月曜日の午後7時～9時です。ただしレッスンがお休みの日は、質問もお休みとさせていただきます。

\*ご質問は、お一人でも多くの方のご質問にお答えするために、お1人10分を目安とさせていただきます。ご了承ください。